



2025 年 10 月 10 日

各 位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード 3070)
本社所在地 東京都台東区上野 1 丁目 16 番 5 号
代 表 者 代表取締役社長 宮 崎 明
問 合 せ 先 取 締 役 田 上 昌 義
電 話 番 号 (03) 3871-0111 (代表)
(URL <https://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

MAKE BEAUTURE 株式会社の株式取得(子会社化)に関する基本合意締結のお知らせ

株式会社ジェリービーンズグループ(本社:東京都台東区、代表取締役:宮崎 明、以下「ジェリービーンズグループ」)は、2025 年 10 月 10 日開催の同社の取締役会にて、格闘家朝倉未来氏がオーナーである、化粧品の開発、製造、販売を行う MAKE BEAUTURE 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:駒田 豪、以下「MAKE BEAUTURE」)の株式を取得し、子会社化することに関して、基本合意を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式取得の理由

ジェリービーンズグループは、「JELLY BEANS」ブランドを中心とした女性向けシューズの販売を長年にわたり手掛けておりますが、市場環境の変化に対応し、持続的な成長を実現するため、事業領域の多角化と収益基盤の強化を経営の重要課題として掲げております。MAKE BEAUTURE は、化粧品の企画・開発・D2C 販売に強みを持つ、高い成長ポテンシャルを有する企業であり、すでに当社グループと戦略的業務提携を締結し(2024 年 10 月 25 日付適時開示「MAKE BEAUTURE 株式会社との業務提携の締結に関するお知らせ」)、相互にメリットのある具体的な協業を開始しております。本株式取得(子会社化)は、この既存の提携関係を一段と深化させ、両社の強みを最大限に統合し、シナジー効果を早期かつ確実に実現することを目的としております。具体的な理由は以下の通りです。

(1) 事業領域の拡大と新たな収益基盤の確立

当社の主力事業である靴(ファッション)と親和性の高い化粧品・ビューティ領域へ本格的に参入することで、事業ポートフォリオを多様化し、新たな収益の柱を確立します。この事業多角化により、当社グループの収益基盤の強化と、連結業績の加速的な成長を目指します。

(2) 販売チャネルと顧客基盤の相互活用によるシナジーの最大化

MAKE BEAUTURE 子会社化により、両社の経営資源を完全に統合し、以下のシナジーを最大化します。

- ① 販売チャネルの強化: 当社グループが持つ流通網を活用することで、MAKE BEAUTURE 商品の販売チャネルを大幅に拡大し、既存の D2C 販売に加え、市場競争力を飛躍的に向上させます。
- ② 顧客基盤の相互活用による LTV 最大化: 両社の共通のメインターゲットである女性顧客層に向け、当社グループの靴事業顧客データと、MAKE BEAUTURE の D2C 顧客データを統合的に分析・活用します。これにより、ターゲットに最適な商品を相互に紹介する高精度な顧客送客(クロスマーケティング)が可能となり、顧客一人当たりの生涯価値(LTV)の最大化を図ります。

(3) デジタル・SNS マーケティング能力の飛躍的向上

MAKE BEAUTURE が持つ TikTok、Instagram 等の SNS やライブコマースに関する高い知見と実行力は、2024 年 10 月 25 日付適時開示「MAKE BEAUTURE 株式会社との業務提携の締結に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、既存の業務提携においても重要な柱でした。子会社化によって、このノウハウを当社グループの靴事業へもシームレスに適用・統合し、デジタルマーケティング能力を飛躍的に強化します。特に若年層への強力な訴求とエンゲージメントを深め、両社のブランド認知度向上と売上の相乗的な拡大を確実に実現します。

以上の理由から、本株式取得は、両社の経営資源とノウハウの統合を通じ、当社グループの企業価値向上に資するものと判断いたしました。

2. 株式を取得する企業の概要

(1)	名 称 (設 立 年 月 日)	MAKE BEAUTURE 株式会社 (2021 年 12 月 7 日)		
(2)	所 在 地	東京都渋谷区神宮前 5 丁目 29-7 quade 3F		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 駒田 豪		
(4)	事 業 内 容	化粧品の開発、製造、販売		
(5)	資 本 金	2180 万円		
(6)	大株主及び持株比率	(個人) 朝倉未来	55.37 %	
		インフルエンサー Z 株式会社	34.14 %	
		(個人) 花房火月	2.77 %	
		株式会社 FUNDINNO	7.72 %	
(7)	従 業 員 数	10 名 (2025 年 9 月末時点)		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係			
	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	商品の販売 インフルエンサーキャスティング委託 広告効率化コンサル委託		
(9)	最近 3 年間の経営成績及び財務状況			
	決 算 期	2022 年 11 月 期	2023 年 11 月 期	2024 年 11 月 期
	純 資 産	△49 百万円	△52 百万円	△66 百万円
	総 資 産	93 百万円	136 百万円	85 百万円
	1 株 当 た り 純 資 産 (円)	△1477.68	△1568.15	△1990.34
	売 上 高	117 百万円	133 百万円	84 百万円
	営 業 利 益	△56 百万円	0 百万円	△14 百万円
	経 常 利 益	△58 百万円	△ 2 百万円	△17 百万円
	当 期 純 利 益	△58 百万円	△ 2 百万円	△17 百万円
	1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円)	△1749.09	△60.31	△512.66
	1 株 当 た り 配 当 金 (円)	—	—	—

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	朝倉未来
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 上場企業と当該個人の間の関係	
資本関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
人的関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
取引関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。

(1) 氏名	インフルエンサー Z 株式会社
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 上場企業と当該会社の間の関係	
資本関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
人的関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
取引関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。

(1) 氏名	花房火月
(2) 住所	東京都港区
(3) 上場企業と当該個人の間の関係	
資本関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
人的関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
取引関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。

(1) 氏名	株式会社 FUNDINNO
(2) 住所	東京都港区
(3) 上場企業と当該会社の間の関係	
資本関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
人的関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。
取引関係	該当事項はなく、関連当事者には該当しません。

4. 取得株式数、取得価額、取得前後の所有株式の状況

(1) 取得株式数	33,160 株(議決権数の数：33,160 個)
(2) 取得価額	MAKE BEAUTURE 株式会社の普通株式：200 百万円 ※自己資金で取得予定
(3) 異動前の所有株式数	0 株(議決権数の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(4) 異動後の所有株式数	33,160 株(議決権数の数：33,160 個) (議決権所有割合：100%)

本件における株式取得価額の算定に当たっては、第三者算定機関に依頼し、適切なデュー・デリジェンスを実施し、DCF 方式による株式価値算定済です。なお、アドバイザー費用は今回発生いたしません。また本件株式取得価額の取得については自己資金による負担を予定しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025 年 10 月 10 日
(2) 基本合意締結日	2025 年 10 月 10 日
(3) 株式譲渡契約書締結日	2025 年 10 月中
(4) 株式譲渡実行日	2025 年 10 月中

※2026 年 1 月期第 3 四半期から連結対象となる予定です。

6. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上